



様式第11号（第6条関係）

調査研究等報告書

令和 6 年 4 月 18 日

実施日時	令和 6 年 4 月 12 日（金） 13 時 30 分 ～ 時
参加者氏名	小川多美子
用 務 先	静岡県立東部特別支援学校、 伊豆医療福祉センター
対 応 者 （研修先講師等）	副校長、事務長他
目的・内容	重症心身障害児者や医療的ケアを必要とする方々が利用している入所施設の視察と、働いている職員に伺う
成果・所感	以前伺ったことのある「伊豆療護園」が、「伊豆医療福祉センター」に名称変更され、その後建物も大改修され鉄筋コンクリート造りの一部2階平屋建て延べ面積4,147.01㎡のゆったりとした建物が出来上がり、平成5年9月には診療棟・訓練棟が完成し全面改築が完了しました。 ここで生活している子ども達のリハビリを受けている様子を見せて頂きましたが、生まれてきた子どもが、やがて這って、立って、歩く、成長する過程で当然と思っていたことが当たり前でなかったことを思い知ることが出来ました。 食事の面でも母乳やミルクから離乳食、やがては普通食へと思っていたことが、こちらでお世話になっている子どもの中には、成長とともに胃ろうによる栄養補給をしなければならない子どももいると聞きました。 介護士の方達がほぼマンツーマンで子ども達にリハビリをしていましたが、精神的にも体力的にも大変な仕事だと思いました「仕事は大変だが私達はこの仕事にプライドを持って働いている」と堂々と語ってくれた介護士さん、素晴らしかったです。 しかし今後、重心児者等が年齢を重ねて行く場合、また親が亡き後に地域にこのような居住の場があるかが問われるときがやってくるのではないかと考えさせられました